

## 2024.03.17. あなたを守るお方を保つ

### ユダの手紙 1 章 2 4 節から 2 5 節

#### JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、私たちは今朝、あなたの御名を、あなたが誰であられるかを喜びます。あなたの教えと共に過ごすこの時間をありがとうございます。大変重要です。特に、私たちがいるこの時期に。今朝、あなたが導き、教え、私たちに語ってくださいますか？ イエスの唯一の御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。

ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。今日、何が起こるかご存知ですね？ 私たちは今日、非常に長い「ユダの手紙」を学び終わります。

会衆：沈黙 う～ん、たぶん違う反応かと思っていました。1 章の最後の 2 節、1 章しかないからです。私がなぜその「1 章」を言いたいのかは説明しました。そのように造られた人もいて、その人たちを混乱させるのは、2 4 節と 2 5 節と言うのに「1 章」を言わないと、何かが欠けているように思えるからです。それが私が「1 章」を置いた理由です。ですから、私ができること、言えることは、一緒に「ユダの手紙」2 章を開きませんか？ — (笑) —

OK。そのままにして、今のうちに止めておきます。まず、2 4 節と 2 5 節が私たちの箇所です。主の御心なら、今日で「ユダの手紙」を学び終わります。主の御心なら、私たちがまだここにいるなら、次の日曜日から、「ヨハネの黙示録」の節ごとの学びを始めます。(会衆：歓声) ふ～!!! 良い反応です。ナイスフォロー。また、先週の木曜日に、「エゼキエル書」の学びを終えました。今週の木曜日から、「ダニエル書」を節ごとに学び始めます。ですから、「ダニエル書」「ヨハネの黙示録」これ以上のことはありません。可能であれば、ご起立いただき、私が朗読するのについてきてください。ご無理なら、座ったままでも結構です。ユダは聖霊に導かれ、「ユダの手紙」をこう締めくくります。

#### —ユダ 1 : 2 4—

あなたがたを、つまづかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びとともに栄光の御前に立たせることができる方、

#### —ユダ 1 : 2 5—

私たちの救い主である唯一の神に、私たちの主イエス・キリストを通して、栄光、威厳、支配、権威が、永遠の昔も今も、世々限りなくありますように。アーメン。

わお！ なんという終わりでしょう。ここで祈り締め括る方がいいような気がしますけど、、、

祈ります。一緒に祈りましょう。お父様、ありがとうございます。わお！ただ、わお！ 主よ、今朝、私たちの前にあるこの「ユダの手紙」と最後の 2 節をありがとうございます。これがあなたの御言葉にある私たちの箇所です。なぜユダにこれを書かせ、このように終わらせたのか理解するため聖霊が私たちの目を開いてくださる必要があります。確かにここにこんにちの私たちのための何かがあります。ですから、聖霊が、私たちの聖書に書かれている「事」の「理由」を教えてください。理由があります。主よ、その理由は何ですか？ あなただけがおできになるように、いつもご忠実であられるように、私たちの人生にその理由を語ってくださいますか？ イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。ここに最後の 2 節があって、聖書の中で最も有名な「頌栄」と愛称されます。頌栄とは何か？ 頌栄とは、私たちの唯一の神、救い主イエス・キリストへの称賛と礼拝と崇敬の最も壮大で輝かしい溢れ出る宣言です。それが起こったことはありますか？ 主とともに時を過ごし、御言葉のうちに、祈りのうちにいる時に？ つまり、聖霊があなたを溢れんばかりに満たしてください。ただ、抑えることができず、結果は最も輝かしい称賛が勝手に溢れ出る。なぜか？ あなたのうちの聖霊が神を褒め称えておられるからです。神よ、だれかあなたのような方がいるのでしょうか？ (出エジプト 15 : 1 1 参照)

神よ、全ての称賛をあなたに。あなたは真の生ける神であられます。知らないうちに、どんどん溢れ出ます。ところで、神はご自身の民の賛美に宿られます。そして、そのような時に神のご臨在が顕著になります。それが頌栄です。それが理由です。ちなみに、例えば木曜日の夜、教会に来る時、あなたはただ疲れていて、仕事で大変な一日を過ごしました。実際、その週、毎日大変でした。実際、すべてが大変でした。家に帰り、聖書の学びに行きたいと思い、夕食に何かを食べるという致命的なミスを犯し、必要以上に食べてしまうかもしれません。気がつくと、今までの人生で経験したことのないような眠気が襲ってきて、目が閉じ始め、まぶたを開けていられません。あなたは考えます。ああ、オンラインにしようかな。そういうつもりはありませんでした。オンラインで見てくれることを大変嬉しく思います。あなたが通りを下ったところでオンラインを見ていたら、それは、あなたと主、私たちの唯一の神、救い主イエス・キリストとの間のことです。行けば大変祝福されることはわかります。あなたは自分を奮い立たせ、支度をし、車に乗り、教会に着いて、席に座ると、カポノが賛美を始め、あなたはこんなふうに、「そうだ〜！」眠気はどこへやら、バイバイ。なぜ行ってしまったのか？ バイバイ。それは、敵でした。あなたを守ってくださるお方からあなたを遠ざけようとするからです。主は讚美に宿られます。あなたが賛美し、主を礼拝する時、主はそこにいてくださいます。その時、あなたは、自分がここに来たことを大変嬉しく思うのです。主はそこであなたと出合わせ、あなたが主に捧げる賛美に宿られるからです。これは基本的にユダがここでしていることです。神は私たちに、この賛美、礼拝、神への畏敬の念がユダから溢れ出すのを見せようとしておられます。イエスが弟子たちに祈りを教えられた時、弟子たちがイエスに「祈り方を教えてください。」と尋ねました。私たちはこれを「主の祈り」と呼んでいます。それは本当の主の祈りではありません。主の祈りは「ヨハネの福音書」17章にあります。主が十字架につけられる前に祈られた時、それが主の祈りでした。しかし、「マタイの福音書」5章では、祈り方を教えられます。まず最初に、崇拝と畏敬の念を表し、私たちの神に崇敬する。その言葉は、こんにちの私たちの言葉ではあまり知られていないし、理解もされていません。それはただ、畏敬と崇拝、称賛、賛美を表現しています。ここに1つ。ちょうどこのことについて考えていたところで、すぐ聖書の学びと説教に入ります。これはここにいる誰かのためかもしれません。私たちがいつもどのように祈るかご存知ですね。「主よ、私を祝福してください。これにも、それにも、あれにも祝福を。」祈る時、あなたが神を祝福するのを考えたことがありますか？ 前はどうか？ つまり、私たちは神に感謝します。主よ、感謝します。主よ、あなたを讃えます。主よ、あなたを礼拝します。しかし、私たちが最後にこう言ったのはいつでしたか？「主よ、イエスよ、あなたを祝福します。」いいえ、私たちは祝福をお願いします。しかし、私たちが知らないうちに、祈るとき、私たちは神を祝福しているのです。神を賛美し、神に感謝し、神に畏敬の念を抱くことは、神の御心を祝福しています。まだ前置きです。ご辛抱ください。最後の2節です。事実ではありませんか？ あなたは同意されると思います。これに私自身を含みます。私も隣の人物と同じ傾向があるからです。このような短い書の最後に、この最後の2節に辿り着く時、こんな感じで、

「読み飛ばして、黙示録に行こう。手紙の始まりのように思い、本題に入ろう。本筋に入ろう。」ですから私たちは、始まりと終わりを退けがちです。例えるなら、これは恐らく不十分な例えです。もっといいのがあれば教えてください。その時は優しく教えてください。映画の最後にエンドロールが流れますね。ポップコーンを持って座っている人を見たことがありますか？

「待って、待って。この終わりのエンドロールを待っていた。私は観たいんだ。」あまりうまくいってませんね。あまりいい例えではないかもしれませんが、ポイントはわかりますね。神の御言葉が終わる時、私たちは神の御言葉をどう扱うのか。おお、ただのエンドロールです。挨拶を送りますとか、あ〜で、こ〜で、、、テモテよ、外套を持って来てください。また書物、特に羊皮紙の物を持って来てください。(II テモテ 4:13 参照)

この牢獄の地下牢は寒い。挨拶はあ〜でこ〜で、注意するのはあ〜でこ〜で、彼らは私に大きな害を与えたとか。ちなみに、名指しで。単なるエンドロールだと考え、ここには何も見ることはなく、私たちは離れます。それをしないでください。ここには私たちにとって多くのことがあります。私の祈りは、主を求めて多くの時間を過ごした後、聖霊によって、この2節を正しく正確に分け、そうして、私を含め、すべての人にとって祝福と励ましとなるように。それがこの理由で、私はこのタイトルを選び、使っています。『あなたを守るお方を保つ。』わかります。賢そうに聞こえるでしょ？ 聞こえない？ OK。ー(笑)ー 聞いてみよーと思っただけです。持ち出してごめんね。私はそう思いました。はい。

あなたを守るお方をあなたが守る/保つ？ つまり推論は、私たちは私たちを守るお方を守らない。これに注目して、私と一緒に考えてみてください。ユダは聖霊に導かれ、このように書きます。この輝かしい頌栄に先立って、先週、取り上げた21節、

「神の愛のうちに自分自身を保ちなさい。」

先週の説教をするつもりはないので、心を強くしてください。しかし、そこから推測されるのは、私たちが神の愛のうちに、自分自身を保たない可能性があること。エペソの教会に聞いてみてください。初めの愛から離れてしまった。(黙示録 2:4)

彼ら自身を神の愛のうちに保ちませんでした。彼らは失ったのではありません。探そうと思えば探せます。いいえ、彼らが離れてしまったのは、彼らが初めの愛から意図的に離れるという行いでした。彼らは初めの愛のうちに自分自身を保ちませんでした。今、神は聖霊の導きによってユダを通され、前面に押し出そうとしておられるのは、神が私たちがどのように守っておられるかで、私たちは、私たちを守ってくださる神を守り、私たちは次に、崩落から守ってくださり、私たちが傷のない者としてくださるお方を保つ。韻を踏んでいるような。しかし、神が私たちが守ってくださる唯一です。私たちが守ってくださる神を保つ時。3つの真理を分かち合うことをお許しください。これが感情的に聞こえないことを願います。私がよく言うので、飽き飽きしないことを願います。これは、人生のあらゆる領域で私たちの人生を変える可能性と傾向があります。それが神の御言葉のご方法だからです。御言葉は人生を変えることができます。この非常に短いユダ書の最後の2節が、これほど人生を変えるとは誰が想像できたでしょうか？「牧師さん、よくそう言いますね？」ええ、よくそう言うと言いました。しかし、真理を知らしめれば、この2節は、すべてを変えることができます。私たちがそれを理解し、受け入れ、聖霊が私たちの人生にそれを築いてもらい、私たちの人生にそれを適応いただくなら、この2つの節を本当に理解すれば、人生のすべてを変えることができます。単純化しすぎに聞こえなければいいのですが、再び、お許しいただけるなら、どのようにこれが起き、人生を大きく変えることになるのかを説明します。まず、24節の前半、強調に注目してください。私がこう言うのには理由があります。『神が私たちが崩落から守ってくださる。』言い換えると、私たちは自分自身を崩落から守ることができません。しかし、神はおできになります。このユダは、この人生を変える真理を簡潔に要約し、神だけがおできになるとおり、私たちが崩落から守ることがおできになる。私たちが決して転んだり、つまずいたり、罪を犯したりしないという意味ではありません。が、神だけが可能であられます。自分の肉のエネルギーや自分の強さとするのではなく、自分の力や意志の力でもありません。しかし、「わたしの霊によって」と主は仰います。(ゼカリヤ 4:6)

「わたしはあなたを守ることができます。わたしには可能です。」「じゃあ、牧師さん、なぜこれをこの方法で言うのですか？」私がこれをこの方法で言うのは、神の御言葉には、約束に次ぐ約束が満ち溢れているからです。私があなたに注意深く聞いてほしいのは、何があるかと、神は可能であられること。神は可能であられます。あなたと私は可能ではありません。私たちには不可能です。しかし、神は！可能であられます。これにお付き合いください。「これを私はどうすればいいのか？」あなたではありません。「私にはこれをするにはできません。」神がなさいます。「私はこれをどうすればいいの？これは良くないように思える。これは本当に悪い。これは本当に、本当に悪い。私にはわかりません。どうやって\_\_\_\_\_から守るのか。」空欄を埋めてください。で、あなたは、いつ神にその問題の所有権を譲り渡したのですか？所有権移転みたいに。権原の移転。先週、DMV(運転免許発行機関)に行きました。ですから、そういう意味で考えています。メモにはありませんでしたが、先週のカレンダーにはありました。実際、大変良い経験でした。リサはそこで33年間働いていると言っていました。私は言いました。

「あなたの心に祝福を、あなたは大変良い人で、楽しく、おまけに早い。」私は彼女に感謝しましたが、権原を移さねばなりません。大変興味深いです。これは実は、変化のためのかなり良い例になるかもしれません。あなたはこの所有権を新しい所有者に譲ることになります。今、彼らはあなたが署名するこの車の法的所有者です。これまでのところどうですか？OK。それをするのに注意してください。私たちは自らの危険を顧みずにします。付け加えれば。私たちは、解決不可能な問題の所有権を、解決可能な神に譲ることを拒否します。私たちがそれを持ち続ける。私たちがそれを持ち続ける。または、これはどうです？私たちが言い、祈ります。おお、主よ、あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださいませ。(Iペテロ 5:7参照)

あなたは祈り、委ねる。で、数時間後、あなたはこっそり戻って、取り戻します。頼みますよ。私の言っている意味がわかりますね。それが分かるのは、あなたの思い煩いを神に委ねたら、それ以上心配しないはずですよ。ですから、あなたは自由です。今、恐れることは何ともありません。ストレスも心配もありません。何も心配することはありません。どんなことでも神に感謝します。すべてのことについて祈ります。平安の神からの神の平安が、キリスト・イエスにあって、あなたがたの心と思いを保たれます。(ピリピ 4:6~7)

しばらくの間は、うまくできます。あなたはそれを主に任せました。「主よ、あなたは可能であられます。」あなたは委ねました。今や、あなたは自分自身をどうしたらいいのかわからない。もう心配することがないからです。はい、で、心配に全ての時間を費やしていたのに、今や、何をしますか？ ここで、あなたは所有権を主に移した。なのに、あなたは戻って、また自分がそれを心配できるように、署名し直さねばならない。心配事は、ロッキングチェアのようなと言われていて、何かすることがあっても、どこにも辿り着けません。これを整理させてください。

それから、2つ目に進みます。主は私たちを守ることがおできになります。神は可能であられます。

私ではなく、私たちでもありません。主はどんなことでもおできになります。それが何なのかはわかりません。それが何なのか、私に知られたくないかもしれません。それが何であるかは、あなたと主だけが知っています。しかし、これについては神のみが可能であられます。もしかすると、神は、あなたができないよう、それが不可能になることを許されたのかもしれません。あなたに不可能なら、それがあなたを崩落から守ることがおできになる神に、あなたがそれを委ねる唯一の機会だからです。なぜなら、これが終わりに見えるからです。こう言わせてください。これは聖霊の促しだと思います。

私は放蕩息子や放蕩娘を持つ親、父、母の文脈について考えます。つまり、親になるまで、子供をこれほど深く愛せるとは知らなかった。親にこんな内容のことを言われたのを覚えていますか？

「自分の子供ができたならわかるわ。」私の母は、なまりのある甲高い声でよく私にそう言いました。私は、「はい、はい、はい、何とでも。」それから、私は自分の子供を持ちました。「そう言ったでしょ。」という感じ。「そうなれば分かる。」つまり、わお。もし私が、、、私はもっと楽な子供になっていたでしょう。母の心に祝福を。私は母にたくさんの苦勞をかけました。しかし、これほど深く愛せるとは知りませんでした。この息子、この娘は、道を踏み外し、あなたの心をズタズタに引き裂きます。あなたには不可能です。不可能です。あなたはどうすれば良いのかわかりません。率直に言って、本当にできることは何ともありません。しかし、神はおできになります。私たちは子どもたちを失敗から、崩落から、危害から、危険から守りたいのです。どうやって彼らをトラブルから守るのか？ あなたはできません。彼らのいる場所に行けません。しかし、神は可能です。ここにもう1つ。あなたにできないのは、神が彼らを愛されているのと同じように、あなたは彼らを愛せません。それはどうです？ 神はあなたの息子や娘を、あなたが愛する以上に、無限に愛しておられます。神が望んでおられるのは、あなたができる以上に、彼らが神とともに、神のうちに正しく守られること。これで話の向かう先がわかりますか？ それなら、自分には不可能だと知って、可能なお方に任せたらいかがですか？ あなたはこのことから彼らを、あなた自身を守ることができません。しかし、神はおできになります。神は可能であられます。主にとって不可能なことがあるだろうか。(創世記 18:14)

主の手が短くて救えないのですか。(イザヤ 59:1 参照)

不可能を可能にする神ではあられませんか？ 人にはこれは不可能です。しかし、神には可能であられます。実際、私は確信し、私自身の人生と主との歩みの中で学んだことは、これが私が造られた方法だからです。神はご存知なのは、私が自分の力、自分の能力で試みて、私は可能で、私はこれができると考える。ですから、主は私にさせられます。主は、私にご自分を押し付けることをされないからです。そして結局、この件で私はさらに大きな混乱を起こします。神はただ辛抱強く、長く苦しまれ待っておられます。私は主のもとに行き、両手を上げてこう言います。「おお～、神よ。もう方法はあります。これは不可能です。」

それに対して御使いたちが私についてこう言うのを聞きます。『やっと時間が来た。最初にあなたが神のもとに来て、こう言ったなら、多くの心痛を避けることができたのに。「神よ、私には不可能です。あなたには可

能であります。これをしていただけますか？ このことから私を守ってくださいますか？ 私のために、私の代わりに、これをしていただけますか？私には不可能ですから。」と。』

神が仰います。「よろしい。わたしは、それがあなたにとって不可能になることを許しました。わたしにとっては可能です。そう、それがまだあなたにとって可能なら、公平を期せば、わたしには不可能です。あなたにとってまだ可能だから。そう、わたしにとって不可能です。あなたにとってまだ可能なら、あなたはそれをわたしに渡さないから。あなたはまだそれを理解し解決しようとする。」

ここで神はこう仰います。「JD、もうわかっていると思っていました。」チームのために犠牲になります。私を例として使います。「3,928 回目となれば、JD はそれを分かっていると思いました。誰が数えているのか？彼は自分の力で立ち上がろうとして、よく言うように、腕まくりをして、『私がこれを実現させる。私がこれをする。私は可能だ。』と。」神がユーモアのセンスをお持ちであることも、神が笑っておられることも知っています。それは聖書的です。神の笑い声を聞くのが待ち遠しいです。笑いにはいろいろな種類がありますね。愛想笑い。へへへへへ。大笑い。マシンガンのような笑い。ハハハハハハ銃の描写は使うべきではないですが、使いました。しかし、神はただ笑っておられます。親しみやすい笑いと共に、

「おお、JD、またじゃないか。」神は笑っておられます。私に対してではなく、私と一緒に、「あなたは面白過ぎます。あなたは本当に自分が可能だと思っています。違います。あなたにはできません。わたしはここにいます。あなたが不可能だとわかった時に。あなたがわたしのもとに来て、わたしがあなたを崩落から守ることができるあなたが気付く時、それから、わたしはあなたを崩落から守ります。」

次に、24 節の後半を見ます。私たちを崩落から守ってくださるだけでなく、『神は私たちを傷のない者として立たせて下さる』再び、これは罪がない：しみや傷のないという意味ではありません。主は私たちに義を与えてくださいます。まるで罪がないかのように。私は義とされる。

「東が西から遠く離れているように主は私たちの（背きの）罪を私たちから遠く離される。」（詩篇 103：12 参照）

「たとえ、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。」（イザヤ 1：18 参照）

もうその罪を思い出されない。神にとっては、神は私の罪をご覧になるのではなく、私の罪をすべて支払ってくださった御子を見ておられます。ですから、私は傷のない者です。今や私は、、、私は守られていて、私を傷のない者として、神の御前に立たせてくださいます。しかし、留意ください。あなたがこれを理解したかどうかわかりませんが、ただ傷がないだけでなく、大きな喜びとともにです。この2つにはつながりがあります。事実ではありませんか？ 傷、非難、罪、崩落がある時、それは「喜びがない」とセットでは？

私の書齋に、D.マーティン・ロイド・ジョンズの本で、「霊的スランプ」があります。その本の中で、彼が書いていることは、「あなたができないのは、、、自分を幸せにすることはできない。しかし、あなたは喜びを持つことはできる。」

幸せと喜びは違います。そう、幸せは偶然から生まれます。幸せとは、あなたの人生の状況が保証することが前提です。言い換えると、物事が良いから幸せです。物事がうまくいっているときだけが幸せだとしたら、再び、自分自身に話します。週に 45 秒ぐらい幸せかもしれません。それが物事が良い時間だからです。幸せでいられるのは、物事がうまくいっているときだけだからです。いえ、いえ。喜びはまったく違います。ほら、喜びはあなたの人生で何が起きているかを前提としません。喜びは不変で、状況によらないからです。喜びは主から来ます。主の喜びだからです。人生で最も困難で苦しい試練の真っ只中にいて、それでも喜びを持てます。ヤコブはどうですか？ もしあなたが私同様なら、そうだと思いますけど、初めてその節を目にした時、様々な試練にあうときはいつでも、この上もない喜びと思いなさい。（ヤコブ 1：2 参照）

きっと翻訳者が失敗したのだと考えます。「この上もない喜びだと思いなさい。だって？ たぶん、原文を読むと、様々な試練にあった時、純粹に地獄だという考えが伴うはずだ。それが、喜びだって？」

いいえ。でも、読み続ける必要がありました。様々な試練、様々な種類の試練、困難な試練に遭うことは、

純粋な喜びだと考えなさい。神が許されていることで、神がどこへ向かっておられるかを知ること。神が生み出しておられること。神が生み出しておられること？ 持久力。忍耐。ここで私たちは祈ります。

「神よ、私に持久力をお与えください。」自分が何を求めているのか分かりますか？ですから、神は、「本当にいいのですか？」「はい。私に忍耐と持久力をお与えください。」さあ、試練がやってきます。試練に耐える唯一の方法は、試練を乗り越えることによってです。試練の中に忍耐と持久力があるからです。ちょっと待って。ですから、これを喜べというのですか？ここで試練が来ます。私は持久力を祈っています。神はこう仰います。「わたしはあなたの祈りに答えています。」「えっと、神よ、試練によってでなければならないという細則を読んでいませんでした。他に方法はありますか？」

もう1つ。数年前に祈ったのが、「神よ、私を祈りの人にしてください。」ですから、主は私に2人の息子を与えられました。私は膝まずいて、「おお、神よ！」私は祈りの人です。それが、神がその祈りに答えてくださる方法だとは知りませんでした。何を祈るかには気をつけてください。何かあると言われています。で、あなたは忍耐と持久力を祈って、神はこう仰います。

「わたしがあなたに与えられるあなたのためにその祈りに答える唯一の方法は、あなたが求めている持久力と忍耐は、苦しみの炉に入れ、あなたを練ることによってです。」(イザヤ 48:10 参照)

「他に方法はありますか？ 処方箋はありますか？ 忍耐のための30日の処方箋？」

いいえ、それが唯一の方法です。ですから、大きな喜び？

では、整理してみましょう。ですから、主は私を守ってくださいます。私は私を守るお方を守る。神は私を崩落から守ってくださいます。神は大きな喜びとともに、傷のない者として、私を立たせてくださいます。大きな喜びは、傷がないことに比例します。お付き合いください。私がキリストにあって義とされるのが分かると、大きな喜びが結果として起きます。なぜなら、その反対は、もし、そのことに悩まされていて、私の口座から引き出され、未払いのままなら、私は重荷を背負っている。私は引き上げられておらず、確かに大きな喜びはなく、私には大きな負債があります。それがどう作用し、つながりがわかりますか？ですから、ユダがこの輝かしい頌栄を一気に表しても不思議ではありません。つまり、聖書を通して、あなたは聖書を調べることができます。聖典のページにおいて、それに等しい箇所を見つけるのは難しいのです。この2節は、ユダはただ、つまり、自分を抑えることができません。パウロもそうです。が、私が思うに、ユダはもっと、、、うわお!!! おお、神がどういうお方で、何をなさるかゆえに。そして、これは永遠です。私は、抑えられない。それが25節です。

『神は永遠に、こうなさり、こうであられる。』うまく伝わらなかつたら申し訳ないですが、最善を尽くします。時に、有効期限があります。「これは30日間有効」みたいに。この提示は30日間のみ有効。とか。ここで、神は、神が私たちに提供されているのは、崩落から守られ、傷のない者として大きな喜びとともに立たされるのは、30日間の期間限定。そして、そのあと、その提供は無効。うん、全然うまくいきませんでした。主よ、努力しました。いいえ、有効期限はありません。これには制限がありません。これは永遠に、世々限りなく、永遠に続く。当然ながら。ここでユダは、お気づきですか？ユダが無尽蔵の、言い尽くせないほどのリストを一気に表したことを。こんにちの私たちがいる2000年後まで、聖書聖典に保たれたことを神に感謝します。神に捧げられる賛美の栄光に酔いしれるために。このリストを学びますか？1つひとつが説教になります。4時頃にはここを出られるでしょう。いえ、それはしません。まずはこの1つから始めます。

知恵。栄光。威厳。支配。支配神学という偽の教えに支配されている人たちはどうですか？いいえ、あなたには支配権はありません。神が支配権をお持ちです。権力と権威？名をあげ、主張し、ベラベラ話し、ひきつけるという偽の教えに支配されている人たちはどうですか？「あなたには権威があるから、それを主張すればいい。十分な信仰さえあるなら、あなたには力がある。」いいえ、神がなさいます。神が権威、知恵、栄光、威厳、支配、力をお持ちです。それでもまだ言わば、表面的な部分にさえ触れていません。ユダは手紙を終わりました。なんという手紙の終わり方でしょう。長さは短いけれど、確かに強さだけでなく、言いようのない栄光と威厳があります。それは永遠です。アーメン。そうありますように。

「OK。で、気取った牧師さん、あなたはこう言いました。これは人生を変えることになる。これが人生をどのように変えるのですか？」どのように人生を変えるのかは、クリスチャンとして人生を生きる時、“このように”する。私は、“このように”（さっきの記述通り）神を賛美します。私は“このように”神を礼拝し、神がどういうお方であるがゆえに、そういう畏敬の念によって、その栄光と威厳のすべてによって。それがあなたに何をするかわかりますか？それがあなたを内側から変えます。これを試してください。私自身の人生から個人的な例を使います。何年も前、私は大変辛く苦しい経験をしました。私はただ、、、胎児のような姿勢で丸まっているとき、これはここにいる誰か、あるいはオンラインで見ている誰かのためかもしれません。あなたは胎児のように丸まっていて、言葉で祈るどころじゃありません。あなたの、、、涙の祈り、あなたにできるのは泣くだけ。涙腺が乾き、唸ることしかできません。非常に落胆し、唸ることさえできないほど絶望しています。ただ心からの静かな叫びです。その痛みは大変激しく非常に深いからです。「詩篇」を開くことさえ辛い。ただ始め、、、まず始めは、私の目は泣いているから、腫れて赤い。読むことすらできません。それすらできない。私ができるのはただここに横たわるだけ。そして神が駆けつけられ、主はあなたの心に語りかけられます。この特別な出来事で、神が私を導いてくださったのは、こんな聴覚的な話、「神が語りかけられました〜〜。」ではなく、「わお！聴覚的でしたか？ほお。」私は第一礼拝でこれについて話しました。その点には気をつけてください。神は語られます。神が聴覚的に語られることを否定していません。それは確かに聖書的です。しかし、あなたがこう言う時、「神が私に示されました。」あなたが本当に言っていることは、神はあなたに示されなかったということ。または、「神が私に語られました。」うお〜！ご存知、本当に悪いことは誰かがこう言う時、「神があなたについてこれを私に語られました。」「なぜ神は私に語られなかったのか？なぜ神はあなたを通さなければならなかったのか？私たちはここで話をする関係ではないのですか？主は私を無視しておられるのでしょうか？」つまり、「神が私にこれを示されました。」「じゃあ、主は私には示されていない。」「神は語られた！」これを言わせてくださいね？「神が私にこれを語られました。」「神は私に語られませんでした。神が私に語られたらよかったのに。どうやら神が私に語られなかった理由がわかりません。神は私についてあなたに語られました。神は私のところに来ることもおできになったのに。」

ですから、主は私の心に語りかけられました。どういう意味ですか？聖霊のあの静かな小さな御声をご存知ですか？それが聖霊だとわかるのは、羊は羊飼いの声を知っているからです。（ヨハネ 10：27参照）それについても話しました。ちなみに、そこが問題です。別の羊飼いを連れてきても、羊たちはその声を認識しません。羊たちの耳は、自分たちの羊飼いの声と同調するからです。ですから、イエスがこう語られる時、「わたしは良い牧者です。」（ヨハネ 10：11参照）

「わたしの羊たちはわたしの声を聞き分けます。」（ヨハネ 10：27参照）

主が仰るのは、あなたはわたしの声と同調するということ。あなたは違う声を認識できません。わたしが羊飼いであり、あなたはわたしの声を認識するからです。ですから、主があなたの心に語っておられるのだとわかります。それは常に神の御言葉と適合せねばなりません。また、平安の神からの神の平安を伴わねばなりません。それが神の御言葉と適合しないなら、神の平安がないなら、それは神ではありません。しかし、神が語られるときはそうされます。大変明確に、

「そこを愚か者がさまようことはない。」（イザヤ 35：8参照）

これは私にとってもそのようでした。主はただ私の心に語られました。主は仰いました。「わたしに賛美を始めたいのです。」ご存知、もちろん、私は敬虔な牧師ですから、「主よ、私はそんな気分ではありません。今は賛美の気分じゃありません。本当にそうすることさえ、、、今は何もする気になれません。今はただ、ここで横になりたい気分です。これは本当に痛いんです。」「いいえ、わたしはただあなたに賛美してほしいのです。」ですから...私は皆さんには歌いませんけど、主に賛美します。私が主に向かって賛美したのは、♪オーハッピーデイ♪♪なんと幸せな日だろう♪♪イエスが洗い流してくれた♪♪イエスが洗い流してくれた♪♪イエスが私の罪を洗い流してくれた♪♪オーハッピーデイ♪

もう1つあります。古い、古典的な、時代を超えた賛美歌です。

♪主よわがそばをば♪(聖歌540番/新聖歌283番)♪主よわがそばをば すぎゆかず♪♪汝(な)が目をばわ

れに むけたまえ♪

私は今、本当に傷ついているからです。歌い始めは、かなり荒れていました。もちろん、私が歌う時は、とにかく荒いです。が、最初は本当に荒れていました。涙がまた溢れ出しました。私が祈っているのは、いや、私が賛美しているのは、自分の気持ちを表していません。でも、それから間もなく、私が歌う歌が内面からの感情を表すようになりました。そして、突然のことでした。

♪オーハッピー デイ ♪♪なんと幸せな日だろう♪

それから、もう1つの賛美は、カポノが恵み深く歌っています。この賛美をせねばならないという意味ではありません。もちろん、カポノが望まない限りね。

♪神よ、あなたは私に大変良いお方♪

そう、何が起こっていますか？ まず最初に、述べたように、神はご自分の民の賛美に宿られますから、主のご臨在がそこにあります。「詩篇」16篇11節が語ります。「満ち足りた喜びが あなたの御前にあります。」それがどう働くかわかりますか？ ですから、主はご臨在とともに、ご自分の民の賛美の中に宿られます。「満ち足りた喜びが あなたの御前にあります。」(詩篇 16:11 参照)

突然、ここで私は、何もできなくなりました。そして、主は私に賛美を始めることを望んでおられます。で、私は主を賛美し始めると、突然、すべてが変わりました。それが私を変え、二度と元には戻りませんでした。次の機会に、、、次があります。皆さんの午後に台無しにしてごめんなさい。しかし、また試練が襲います。前回、この杯から味わった味がまだ口の中に残っています。今回は、前回、神がしてくださったことを思い出すだけ。ですから、初めの行いを繰り返す。初めの愛のうちにあった時の初めの愛を保った初めの行いを。思い出す。悔い改める。繰り返す。初めの愛にいた時のことを思い出して、悔い改める。180度変わる。繰り返す。初めの行いをする。「そんな気分じゃありません。」いいえ、それをしてください。感情は後からついてきます。あなたの感じ方が変わります。私が知っているのは、これを言う時、私は誰も見たくありません。また自分自身を使います。つまり、私たちは、、、自分自身に正直でありましょう。私たちはクリスチャン生活において、動作し機能し、私たちの感情を重視しすぎます。

「義人は信仰によって生きる。」(ハバクク 2:4、ローマ 1:17ガラテヤ 3:11、ヘブル 10:38 参照)

感情ではありません。ですから、時として、感情は、私たちが本当に必要とする信仰に取って代わります。ある意味、信仰は感情の対極です。ですから、あなたは今日ここにいるかもしれません。あなたは乾いている。私が説いていることや話していることは、あなたにとっては異質なことです。つまり、主の御前で、主と親密な経験をしたのはかなり久しぶりです。ここで私は、、、私の内側は死にかかっている。私の人生で、この非常に辛い試練を経験している。そう、神はこの申し出をあなたに差し伸べておられます。これには期間限定はありません。それは永遠に、永久に。留意ください。ユダが言います。

「今(現在)と未来も、世々限りなくありますように。」(ユダ 1:25 参照)

言い換えると、今、これに自由にアクセスできます。これは永遠だけではありません。これは永遠に続き、今、始まっています。今すぐ、今日、まさにここで。これはあなたのためにアクセス可能です。あなたは変われます。自分自身を幸せにすることはできませんが、神だけがおできになるように、あなたの心を変えるために、心の奥深くに、神にアクセスしていただけるようにする。それは、あなたの人生を内側から変えます。もはやその状況を以前と同じレンズを通して見ることはありません。救いの喜びを思い起こしたからです。私があの歌を歌う時、

♪オーハッピー デイ ♪♪なんと幸せな日だろう ♪♪ イエスが私の罪を洗い流してくれた♪

私はそれを思い出す必要がありました。私は救われたんだ！ 私は自分の罪に重荷を感じません。対処され、支払済みです。オーハッピー デイ！なんと幸せな日だろう！ その通りです。私はそれを思い出し、表わす必要がありました。最後にもう1つ。「最後にもう1つ」って、もう言いましたか？ まだですね？ 大丈夫

ですね。OK。これについては深入りしませんが、これだけは言っておきたいのです。私たちは賛美するために創造されたことをご存知ですか？ 音楽が脳に与える影響をご存知ですか？ 神は設計図、青写真を持っておられます。私たちは恐ろしいほどに、素晴らしく造られています。皆さん、これは気に入りますよ。ちなみに、追加料金なし。私たちが人間として左右両方の脳を使うのは、歌う時だけであるのをご存知ですか？ ですから、歌い始めてください。その時だけです。理由は左脳と右脳で、女性の脳は男性の脳とは違います。脳、脳、、、いえ、歌うだけです。両脳をフル回転させます。それが神があなたを設計されたご方法だからです。このことがいかに深いかを強調するために、ひっくり返してみます。サタンは崇められたいのです。先週、息子の友人と話していました。サタンは崇められたいのです。いつも崇められたいのです。で、彼はどうやって人々に自分を崇めさせるのか？ サタンは音楽業界の人たちの魂を自分に売らせます。それと引き換えに、サタンは彼らが欲しがるとしての名声、富、セックス、麻薬、ロックロールを与えます。しかし、彼らは魂をサタンに売らねばなりません。そして、彼らはサタン崇拜指導者となります。バンド名を挙げてもいいですか？これは本当に、、、特に私と年齢が近ければ、、、

ビートルズ。

♪ サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド ♪ 挙げる曲はあなたが、、、ここであなたを混乱させたくありません。アリスター・クロウリーは、バンドに演奏を教えたサージェント・ペパーです。彼はアルバムのジャケットに登場しています。イーグルス。覚えていますか？ ♪ ホテル カリフォルニア ♪ 頭から離れないからって歌い出さないでください。それを頭から追い出す唯一の方法は、賛美曲に置き換えること。それが唯一の方法です。ですから、この曲に捕われなくてください。お好きな時にチェックイン、、、いや、♪お好きな時にチェックアウトできますが、出て行くのは無理ですよ♪ で、アルバムのジャケットを見ます。この♪ ホテル・カリフォルニア ♪ のウィンドウ内には、アリスター・クロウリーです。アリスター・クロウリーとは誰？ ロバート・プラントとジミー・ペイジの豪邸を買った悪魔崇拜者、、、失礼しました。ロバート・プラントとジミー・ペイジがイギリスのアリスター・クロウリーの豪邸を購入しました。そこでその歌、♪天国への階段♪ 史上最も人気のある歌が着想されました。「ローリング・ストーン」誌でのジミー・ペイジの引用 ；

「焚き火を囲んでいると、突然、ジミーはロバートにペンを取って、この言葉を書き留めるように言った。彼は霊的な言葉を発し、その言葉は悪霊を通して彼にもたらされた。そして、一言も変更はなかった。それに旋律をつけ、曲をつけ、それが、こんにち私たちが知っている、♪天国への階段♪となった。」

なんという皮肉。これまでに書かれ、録音された曲の中で最も悪魔的な曲の1つです。そう、あなたが、、、麻薬のようです。これが理由です。因みに、今の若者は、、、これは大変胸が張り裂けます。つまり、彼らは基本的に聴いている音楽によって悪魔的に支配され、周りの世界に気づかない。音楽という脳への作用が麻薬だからです。今、私がそれを対照的に使っているのは、ダークサイド、悪の側面だからで、サタンは音楽と賛美がどれほど強力かを知っているからです。サタンは、それが誰かの人生を、良くも悪くも変える力があるのを知っています。人々の人生を悪に変えています。これが私がキリストのもとに辿り着いた方法です。AC/DCのようなバンドに夢中でした。私がのっていたのは ♪ 地獄へのハイウェイ ♪

全ての友達がそこに向かっています。因みに、ここでネタバレ注意。あなたの友人もそこにいるかもしれません。でも、彼らはパーティーするんじゃない。私がのっているのは、

♪ 地獄へのハイウェイ ♪ ♪ 地獄の鐘 ♪ つまり、これらの曲の歌詞だけを見ても、彼らは悪魔的です。サタン、ルシファーはハーブの御使いだったからです。サタンは天の賛美リーダーでした。ですから、サタンは音楽が持つ力強さを取り入れ、自分の闇の王国をさらに発展させるために利用しました。音楽が持っている力のために。音楽が私たちの人生にもたらす力に話を戻します。私たちが神を賛美し、礼拝する時、それは非常にパワフルです。それは、神があなたにさせられようとする事かもしれません。これが最後の最後です。永遠で何をしたいと思いますか？ 実際、歌詞があります。今から練習を始めることができます。「ヨハネの黙示録」に入ると、4章か5章あたりだと思います。私たちが御座の前で歌う時、神よ、この歌の御言葉を与えてくださりありがとうございます。天国で愚かさを見たくないからです。御座の前で、、、いやいや。いいえ、私たちは知るでしょう。ある人が言ったように、天国では地上で以上に愚かにはなれません。私が「愚か」という言葉を使用するのを問題にする人たち、あなた方は自分が誰なのかご存知のはずです。

「箴言 12章1節」です。愚か/間抜け者という言葉は聖書にあります。これは私の話でこだわりです。私たちは永遠で何をしたいと思いますか？ これはいかがですか？ なぜ私たちが永遠でそうしたいと思いますか？ 主は私たちのすべての賛美、すべての礼拝にふさわしいお方だからです。(黙示録 5章)

「賛美/礼拝」という言葉の由来をご存知ですか？ worth/価値ある・ふさわしい ship/状態 それが私たちがすること。もうこうなりません。「はぁ。。もうそんな時間なの？」まず第一に、永遠には時間がありません。こんな感じで、「よし。賛美の楽譜は手に入れた。今までに覚えているはず。主を賛美する時間だよ。次に来る、何百万年、何しろ永遠だから。おお、私たちがすることは全てそれですか？」世は助けになりませんよ。雲の上でハープを持って天国にいる描写。人々が地獄へのハイウェイに行きたがるのも無理はありません。「いや、ちょっと待って。天国ですることはハープを弾くことだけですか？」お～～違います。もしかすると。でも、このようではありません。「ハープを弾かねばならないのか、、、」いいえ、このようです。「ハープを弾くんだもん♪主のために！」自分(たち)の冠を御座の前に投げ出して、(黙示録 4:10参照)

主はふさわしいお方だからです。主はそのために私を造られました。ですから、今、その行動を始めたらどうですか？ この人生を変える真理を今、経験してみたいかがですか？ なぜ待つのですか？ なぜ永遠を待つのですか？ 永遠のいのちがあるのをご存知ですか？ キリストに人生を委ねた私たちが神の御霊によって新生したその日から、あなたの永遠のいのちはその日から始まりました。聞いてください。私は1982年から永遠のいのちを楽しんでいます。それは42年前です。計算しないでください。私は4歳でした。私は4歳。いいえ、私は19歳でした。ずいぶん前です。しかし、私は、、、私が経験し味わったのは、1982年以来、主は良いお方であられること。振り返ったことは一度もありません。そこから私の永遠のいのちが始まりました。これだけは言うべきでしょう。これが最後の最後です。それが永遠のいのちが始まった時かもしれません。しかし、永遠のいのちが始まった時、あなたが実際始めていません。今日から始めてください。今日がその日です。今が絶好の時です。なぜ待つのですか？ そうする理由は？ 主を賛美してください。ただ主に向かって賛美してください。「はい、でも私が賛美する時は、喜びの雑音になると思います。喜びというより雑音です。」それは構いません。美しいことは、主はあなたの歌い方を聴いておられないこと。これも本当にありがたいこと。主は、私がする説教とは、違うものをあなたに聞かされることに、私は永遠に感謝します。主はそれを取って調律され、そして、主は聞かれます。それが主の心を祝福し、あなたを変えます。OK。今のうちに止めておきます。

カポノ、上がってきて、歌って！私たちが賛美に導いてください。もっと練習ができます。どうぞ。ご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。

おお、神よ。私たちを守ってくださる神よ。主よ、私たちはあなたを愛しています。主よ、ありがとうございます。ユダにこれを書かされたことを感謝します。これはなんと励ましで、どれほど人生を変えるのでしょうか。主よ、この礼拝に来ている人、オンラインで見ている人のために祈りたいと思います。まるであなたが彼らのメールを読んでいるようです。何が起きているのかよくご存知です。あなたは心を知っておられます。彼らの人生で何が起きているかご存知です。これが欠けていたことです。それは今日、変えることができます。ですから主よ、私はただお願いしたいのです。まず、戦いに疲れ、悲嘆に暮れる、本当に傷ついているキリストにある兄弟姉妹を励まし、強めてくださいますか？あなたが彼らの唇に新たな賛美を置いてくださいますように。彼らが賛美し、褒め称え、自分たちの輝かしい頌栄を捧げますように。主よ、ありがとうございます。私たちが楽しみにしている永遠の全てに感謝します。主よ、私たちはあなたを保ちたいのです。私たちを守ってくださる神を。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7